

# 「SATOYAMA」が合言葉

能登と繋がるフィリピン・イフガオへ

草の根技術協力事業 イフガオGIAHS支援協議会  
「世界農業遺産(GIAHS)“イフガオの棚田”と“能登の里山里海”の持続的発展のための地域連携構築事業」

能登の里山里海と同じく、世界農業遺産(GIAHS)に認定されているイフガオの棚田。ここでも「SATOYAMA」という言葉が使われているのをご存知ですか?能登では里山里海マスターが地域で活動していますが、ここイフガオでも100名を超えるマスター養成プログラムの修了生が活躍中です。棚田の保全や農業の他、伝統的な織物技術、修了生ネットワークNGOの設立準備、教職員向け先住民教育教本作成など、故郷の宝物を次の世代にも受け継ぎたいというイフガオの皆さんの熱い気持ちを感じました。見どころがいっぱいのイフガオをぜひ訪れてください。



里山マスター養成プログラムの研修生が研究課題を発表



NGO設立準備中の修了生と、織物と教本作成に取り組む修了生  
里山マスター養成プログラムの中心、国立イフガオ大学のGIAHSセンター



イフガオの地形、先住民の踊り、農業や伝統的な木彫に関する教本

詳しい案件内容は  
こちら

案件概要  
JICA HP

能登の里山里海  
情報ポータル

JICA国際協力中学生・高校生

# エッセイコンテスト2019 入賞者発表!!

たくさんの  
ご応募ありがとう  
ございました!!

テーマ よりよい世界の未来を目指して～私たちから始まる一歩～

JICAは開発途上国の現状や日本との関係について中学生・高校生の理解を深めることを目的に、毎年エッセイコンテストを開催しています。今年度は中学生の部2万7320点、高校生の部2万8141点、総数5万5千点(内北陸3県:中学生の部702点・高校生の部968点・計1670点)の応募を頂きました。その中でも北陸3県の学校に通う10名の生徒の皆さんが入賞されましたのでご紹介させていただきます。

中学生の部全国で4位の快挙! 優秀賞受賞

副賞は  
海外研修!



福井県越前市立南越中学校  
高島 凜花 さん(写真中)  
作品名「力になりたい」

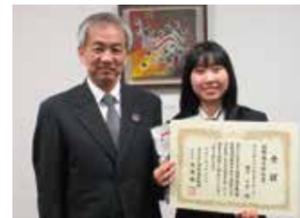
生徒会活動の一環で『募金活動』を行い「遠く離れた国であっても間接的に誰かを助けられると実感した」と話してくれました。

今後も研修の様子をJICA北陸Facebookでレポートして頂く予定です!高島さんの活躍をご期待ください。



高島さんの作品はこちら  
からお読みいただけます

高校生の部全国でトップ20人の快挙! 国際協力特別賞受賞



富山国際大学付属高校  
藤井 千聖 さん(写真右)  
作品名「ボランティアの心」

表彰式の際に藤井さんは「これからは、エッセイに書いたように『共に歩む』の精神をもとにボランティア活動をしたい。」と話してくれました。

本エッセイコンテストについて

JICA エッセイ



藤井さんの作品はこちら  
からお読みいただけます

JICA北陸センター所長賞受賞者へ菊地所長が訪問表彰を行いました



富山県 黒部市立鷹施中学校  
中野 舞 さん



石川県立金沢泉丘高等学校  
多田 結月 さん



石川県 かほく市立高松中学校  
一花 颯志 さん



福井県立高志高等学校  
奥島 由樹子 さん

## SDGs ビジネスセミナー

SDGs ビジネスセミナー in 福井



山田技研様の事例発表の様子

JICA北陸は、1月30日に福井市で実施した福井県中小企業診断士協会主催の「SDGsビジネスセミナー」を共催し、JICAの「中小企業・SDGsビジネス支援事業」を紹介いたしました。セミナー当日は、福井県内の企業の方々をはじめ80名が参加され、福井県内企業によるSDGsビジネスの取り組みを学ばれました。JICA事業の実施事例発表では、モンゴルで冬季道路管理技術の導入のための基礎調査を実施している山田技研株式会社(福井市)様に、スリッパ事故の減災と渋滞緩和を目指す取り組みを紹介いただきました。

主催:(一社)福井県中小企業診断士協会 共催:JICA北陸、(株)福井銀行  
後援:(公財)ふくい産業支援センター、福井商工会議所、(株)福井新聞社、JETRO福井

## 行け! 鷹の爪団のODAマン

行け! 鷹の爪団のODAマン 出張授業 in 富山



ODAトーク

2月15日(土)に「行け! 鷹の爪団のODAマン 出張授業 in 富山」がTOYAMAキラリにて開催されました。当日は約120名の方が来場され、ODA(政府開発援助)事業について楽しく学ばれました。トークイベントには、当センターの所長もパネリストとして参加し、県内の皆さんのODAに関する取り組み(JICA海外協力隊・草の根技術協力事業等)を紹介致しました。最後はみんなでODAポーズをして、盛り上がりましたよ~!

主催:外務省  
共催:富山市、チューリップテレビ  
協力:JICA北陸、水機工業、富山大学

富山県立大門高等学校、富山県立伏木高等学校が特別学校賞を受賞!!

学校賞は60作品以上の応募、または全校生徒の3割以上の応募があった学校へ贈られます。学校賞を長年に渡り連続して受賞し、多数の応募をして来ていただいた学校に特別学校賞は贈られます。今年度は北陸からは学校賞が6校、特別学校賞は富山県の2校が受賞しました。

2019年度 北陸受賞 一覧

部	県	学校	学年	受賞者	賞
中学生の部	福井県	越前市立南越中学校	3年生	高島 凜花	優秀賞
	富山県	黒部市立鷹施中学校	1年生	中野 舞	北陸センター所長賞
	石川県	かほく市立高松中学校	3年生	一花 颯志	北陸センター所長賞
高校生の部	富山県	高岡市立戸出中学校	1年生	山崎 友莉	佳作
	富山県	富山国際大学付属高等学校	3年生	藤井 千聖	国際協力特別賞
	富山県	富山県立大門高等学校	1年生	山崎 彩華	北陸センター所長賞
	石川県	石川県立金沢泉丘高等学校	2年生	多田 結月	北陸センター所長賞
	福井県	福井県立高志高等学校	1年生	奥島 由樹子	北陸センター所長賞
	富山県	富山県立高岡高等学校	2年生	窪田 桃香	佳作
富山県	富山国際大学付属高等学校	3年生	横山 百愛	佳作	

特別学校賞 受賞校: 富山県立大門高等学校、富山県立伏木高等学校  
学 校 賞 受賞校: 富山国際大学付属高等学校、高岡第一高等学校、  
独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等専門学校、  
射水市立小杉中学校、かほく市立高松中学校、福井市安居中学校

本コンテストを活用した授業実践事例を地球ひろばホームページに掲載していますのでご覧ください。  
「持続可能な開発目標(SDGs)を学べる教材」も提供しています。

https://www.jica.go.jp/hiroba/teacher/index.html



2020年度のエッセイコンテスト募集テーマ決定

世界とつながる自分 - 私たちが考えること、できること -

オリンピックイヤーと一緒に世界について考えてみませんか?

本コンテストは夏休みの課題としてご提出いただく他、かほく市立高松中学校では世界史の授業の中に本コンテストを取り入れていただくなど、授業の一環で取り組まれている学校もあります。

募集期間

6月7日~  
9月11日